

7 月 1 0 日 (木) プログラム

09:30—12:35 長野泰一インターフェロン発見 50 周年記念講演 (2 F 講堂)

～Nagano interferon memorial 50 year anniversary lecture～

Chair (Tsukasa Seya, Hokkaido U.)

09:30—09:35 Opening Remarks (Tsukasa Seya, Hokkaido U.)

09:35—09:40 Preface (Kazuko Uno, Pasteur Institute)

09:40—10:20 Tadatsugu Taniguchi (U. Tokyo, Japan)

“Three decades after the dawn of cytokine molecular biology : Roles of IRF transcription factors in the host defense”

10:20—11:00 Takashi Fujita (Kyoto U., Japan)

“Discrimination of Self and Non-self RNA and Interferon”

11:00—11:40 John Hiscott (McGill U., Canada)

“Innate immune response to virus infection:A lesson in evasion from hepatitis C virus”

11:40—12:20 Charles E. Samuel (U. of California, USA)

“INTERFERON ACTION AND DOUBLE-STRANDED RNA.”

12:20—12:30 Commentary (Yasuhiko Kojuma, Nagano’s collaborator)

12:30—12:35 Closing Remarks (Tsukasa Seya, Hokkaido U.)

12:35—13:35 昼休み

13:35—15:35 シンポジウム 1 (1 F 小講堂) / シンポジウム 2 (2 F 講堂)

シンポジウム 1 「細菌認識の分子基盤」

座長：上出 利光 (北海道大・遺制研)

中根 明夫 (弘前大・医)

13:35—14:00 リステリア病原分子に対する宿主免疫応答^{S-1-1}

中根 明夫 (弘前大・医・感染生体防御)

14:00—14:25 微生物由来リポタンパク質の生物活性と自然免疫系による認識^{S-1-2}

柴田 健一郎 (北海道大・院歯・口腔分子微生物学)

14:25—14:50 感染防御免疫応答におけるオステオポンチンの機能^{S-1-3}

森本 純子 (北海道大・遺制研・分子免疫)

14:50—15:15 赤痢菌の腸上皮バリアーへの感染戦略^{S-1-4}

笹川 千尋 (東京大・医科研)

- 15:15-15:20 **α -galactosylceramideによるリステリア感染制御作用**P/0-001
江本 正志、江本 善子
群馬大・医・保健学科
- 15:20-15:25 **リステリア感染で誘導される宿主 caspase-1 活性化における listeriolysin Oの関与**P/0-003
原 英樹、土屋 晃介、河村 伊久雄、野村 卓正、光山 正雄
京都大・院医・微生物感染症学
- 15:25-15:30 **ヒト単球由来マクロファージの分化とBCGならびに結核菌感染におけるosteopontin産生** P/0-011
櫻田 紳策¹⁾、Chutharut Ridruechai²⁾、田中 崇裕¹⁾、赤川 清子³⁾、山崎 利雄⁴⁾、慶長 直人¹⁾
¹⁾国立国際医療センター研究所、²⁾マヒドン大、³⁾北里生命科学研、⁴⁾国立感染研

シンポジウム 2 「ウイルス認識の分子基盤」

座長：吉開 泰信（九州大・生体防御研）
岩倉 洋一郎（東京大・医科研）

- 13:35-14:00 **麻疹ウイルスHタンパク質のX線結晶構造解析**S-2-1
前仲 勝実（九州大・生医研）
- 14:00-14:25 **抑制化レセプターPILRを介した単純ヘルペスウイルス感染機構**S-2-2
荒瀬 尚（大阪大・免疫学フロンティア研究センター、微研）
- 14:25-14:50 **自然免疫によるDNA認識機構とDNAワクチン**S-2-3
石井 健（大阪大・微研究所、免疫学フロンティア研究センター）
- 14:50-15:15 **2', 5' -オリゴアデニル酸合成酵素の新たな機能**S-2-4
角田 茂（東京大・医科研）
- 15:15-15:20 **IPS-1 変異体による新規自然免疫活性化メカニズムの解析および免疫調節薬への応用**P/0-026
小檜山 康司¹⁾、武下 文彦¹⁾、石井 健²⁾、鈴木 幸一³⁾、奥田 研爾¹⁾
横市大・医¹⁾、大阪大・医²⁾、感染研³⁾
- 15:20-15:25 **EBウイルスnon-coding RNA によるToll-like receptor 3 シグナルの活性化**P/0-035
岩切 大、高田 賢蔵
北海道大、遺制研
- 15:25-15:30 **インフルエンザウイルス肺炎における活性酸素シグナル応答の分子メカニズム**P/0-022
岡本 竜哉、澤 智裕、藤井 重元、赤池 孝章
熊本大・院・医薬

15:35-16:00 コーヒーブレイク

16:00—18:00 シンポジウム 3 (2 F 講堂) / シンポジウム 5 (1 F 小講堂)

シンポジウム 3 「免疫関連タンパク質の構造・機能連携」

座長：黒木 由夫 (札幌医大・医)

松本 美佐子 (北海道大院・医)

16:00—16:25 TLR3-TICAM-1 による dsRNA 認識とシグナル伝達 S-3-1

松本 美佐子 (北海道大院・医)

16:25—16:50 エンドトキシンの認識と応答の制御機構 S-3-2

三宅 健介 (東京大、医科研)

16:50—17:15 肺コレクチンによる炎症制御と抗菌作用 S-3-3

黒木 由夫 (札幌医大・医)

17:15—17:40 ショウジョウバエ自然免疫におけるペプチドグリカンの認識とオートファジーの誘導 S-3-4

倉田 祥一郎 (東北大院・薬)

17:40—17:45 ヒト Toll-like receptor 3 の N 末端に存在するヒスチジン残基による二本鎖 RNA 認識の調節機構 P/0-075

時末 高至¹⁾、渡部 智也¹⁾、辻田 忠志²⁾、西川 諭³⁾、長谷川 典巳¹⁾、瀬谷 司²⁾、松本 美佐子²⁾、福田 宏太郎¹⁾

¹⁾山形大院・理工 ²⁾北大院・医 ³⁾産総研・年齢軸

17:45—17:50 *Staphylococcus saprophyticus* 由来細胞接着因子 UafA の構造解析 P/0-076

松岡 瑛梨子¹⁾、〇姚 関¹⁾、田中 良和¹⁾、黒田 誠²⁾、太田 敏子³⁾、田中 勲¹⁾

¹⁾北大・先端生命 ²⁾国立感染研 ³⁾筑波大院・人間総合

17:50—17:55 腹腔内マクロファージによるオリゴマンノース被覆リポソームのファゴサイトーシスには補体 C3 のオプソニン化が重要である。 P/0-085

阿辺 雄¹⁾ 野陳 理¹⁾ 梶原 敏充²⁾ 黒田 泰弘²⁾ 横山 直明³⁾ 小島直也¹⁾²⁾

¹⁾東海大・工 ²⁾東海大・糖鎖科学研 ³⁾帯広畜産大・原虫病研究センター

シンポジウム 5 「自然免疫と臨床疾患 I」

座長：大井 洋之 (順天堂大・医)

堀内 孝彦 (九州大院・医)

16:00—16:05 発作性夜間血色素尿症患者における HMGA2 の発現について P/0-102

村上 良子¹⁾、太田 里永子²⁾、井上 徳光³⁾、木下 タロウ^{1),4)}

¹⁾大阪大・微研、²⁾名古屋大院・医、³⁾大阪成人病センター研究所、⁴⁾大阪大・免疫学フロンティア研究センター

16:05—16:10 ヒト血管内皮細胞では酵母ファゴサイトーシスは CL-P1 が担う P/0-083

張 成宰、大谷 克城、森 健一郎、本村 亘、福澤 純、吉田 逸朗、若宮 伸隆
旭川医大・微生物学

16:10—16:15 肺コレクチンは非定型抗酸菌に結合し菌体凝集を惹起する P/0-082

有木 茂¹⁾、澤田 格¹⁾、賀佐 伸省²⁾、藤井 暢弘³⁾、山添 雅己¹⁾、清水 健之¹⁾、西谷 千明¹⁾、高橋 素子¹⁾、黒木 由夫¹⁾

¹⁾札幌医大・医・医化学 ²⁾札幌医大・医・化学 ³⁾札幌医大・医・微生物学

16:15—16:40 補体免疫を回避する A 群レンサ球菌の分子機構 S-5-2

寺尾 豊 (大阪大院・菌)

プログラム

3 学会合同集会「自然免疫の最前線」Frontier of Innate Immunity

第 73 回日本インターフェロン・サイトカイン学会学術集会／第 19 回日本生体防御学会学術総会／第 45 回補体シンポジウム

- 16:40—17:05 **感染症、自己免疫疾患と補体**
—補体MBLとC3の遺伝子解析からわかったこと—S-5-3
堀内 孝彦（九州大院・医）
- 17:05—17:30 **血液透析患者における赤血球補体レセプター1（E-CR1）の臨床及び病態的検討**S-5-1
大井 洋之（順天堂大・医）
- 17:30—17:55 **抗体医薬品の現状と展望**S-5-4
土屋 政幸（中外製薬（株））